

設 立 後 2 年 間 の 予 算 書

(収入予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初 年 度	次 年 度	対医療収益比 (%)	
			初 年 度	次 年 度
医療収入				
入院収益				
外来収益				
その他				
医療外収益				
借入金				
拠出金				
繰越金				
計				

(支出予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初 年 度	次 年 度	対医療収益比 (%)	
			初 年 度	次 年 度
医療費用				
医療外費用				
施設整備費				
施設整備費				
医療機器購入費				
借入元金返済				
法人税等				
翌年度繰越金				
計				

この予算書は、現金の流れ（キャッシュフロー）を表す予算書  
 ですので、減価償却費や引当金のような科目は計上しません。

( 初 ・ 次 ) 年度分

	1 日 平 均	1 カ 月 平 均	1 年
入 院 患 者 数	人	人	人
外 来 患 者 数	人	人	人

- (注) 1 入院患者数(1年) = 入院患者数(1日平均) × 365(366)日  
 2 外来患者数(1年) = 外来患者数(1カ月平均) × 12 とする。

( 収 入 )

(単位：千円)

科 目	金 額	内 容 説 明
医業収益		
入院収益		
自費収入		平均 円×年間 人
社会保険等収入		平均 円×年間 人
室料差額収入		平均 円×年間 人
外来収益		
自費収入		平均 円×年間 人
社会保険等収入		平均 円×年間 人
その他		集団検診料等
医業外収益		
受取利益		預託金の利息
その他		従業員、付添人などの給食収益等
借入金		銀行などからの借入金
拠出金		
繰越金		
計		

- (注) 1 事業計画の内容と一致させること。  
 2 自賠法、労災法による診療収入は、自費収入に入れること。  
 3 資金の範囲は、原則として現金、預金及び短期均金銭債権債務とする。  
 4 収入・支出とも必要に応じ科目を加除して差し支えない。  
 5 初年度、次年度の2年度分必要である。

(支 出) ( 初 ・ 次 ) 年度分 (単位：千円)

科 目	金 額	内 容 説 明
医業費用		
給与費		
職員給与費		内訳別紙のとおり
退職給与引当金		
法定福利費		
材料費		
医療品費		
給食用材料費		
診療材料費		
医療消耗備品費		
経 費		
福利厚生費		福利施設負担額などの法定外福利費
旅費交通費		業務のための出張旅費
職員被服費		従業員に支給又は貸与する白衣等
通信費		電話料、郵便料金等
消耗品費		事務用品費等
会議費		諸会議費等
光熱水費		電気料、ガス料、水道料、重油代等
修繕費		有形固定資産の修繕料
賃借料		土地、建物等の賃借料
保険料		火災保険料等
交際費		接待費及び慶弔など交際に要する費用
租税公課		固定資産税等税法上損金算入されるもの等
その他		
委託費		委託した業務の対価としての費用
研究研修費		学会、講習会等の費用
本部費		
役員報酬		内訳別紙のとおり
医業外費用		
支払利息		
その他		
施設整備費		
施設整備費		
医療機器購入費		
借入元金返済		
法人税等		
翌年度繰越金		
計		

職員給与費内訳書 (初・次年度分)

(単位：千円)

職 種	常 勤(名) 非常勤(名) 計 (名)	1人当り 月額給与	月額給与計	年額給与計	年間賞与	年間計
医 師 (歯科医師)						
	計					
看 護 師						
	計					
准看護師						
	計					
薬剤師 臨床検査技師 診療放射線技師 等						
事 務 員						
	計					
そ の 他						
	計					
合 計						
	計					

1. 職種は事業に併せて修正して下さい。
2. 初年度分と次年度分を作成して下さい。
3. 「職員給与費内訳書」合計額は、支出内訳の「職員給与費」欄と一致します。

役員報酬内訳書

(単位：千円)

役 職	常 勤 (名) 非常勤 (名) 計 (名)	1人当り 月額給与	月 額 給 与 計	年 額 給 与 計
理 事 長				
	計			
常 務 理 事				
	計			
理 事				
	計			
理 事				
	計			
監 事				
	計			
合 計				
	計			